



# 校長通信 Morifun

## 第15号 11~12月のトピックス

皆さんこんにちは。校長通信第15号は11月から12月の話題をお送りします。

11月21日(月)

2年高大連携進学コース  
探究活動中間発表会

高大連携進学コース2年生の皆さんがこれまで取り組んできた探究活動について、本発表前の中間発表会が開催されました。盛岡大学からは3



名の先生方にお越しいただき、貴重なご助言をいただきました。1年高大コースの皆さんも先輩たちのポスター発表を見て回り、自分たちの取り組みの参考になりました。「探究」は誰かから正解を教わるのではなく、自分で答えを「探す」活動です。進学や就職試験の際にも役立ちますが、むしろ社会に出てから役に立つ活動で、やりがいと面白さがあります。ぜひモリフの皆さんにも「探究」を楽しんでほしいと思います。



11月23日(木) 勤労感謝の日

第82回 日報駅伝 @北上~盛岡



10月の全国高校駅伝大会岩手県予選会で見



事に初優勝を成し遂げた本校陸上部が、伝統の日報駅伝に出場しました。

午前10:30に北上をスタートし、6区間49.2kmを6人の選手がたすきをつ

なぎました。

ゴールの東北銀行本店前には大勢の観衆が詰めかけ、本校陸上部の皆さんも手作りの応援ボードで選手を迎えました。



優勝の栄冠は一関学院Aチームに輝きましたが、本校

Aチームは第2位、Bチームは第6位と大いに健闘しました。この経験を、12月24日(日)の全国高校駅伝大会にきっと活かしてくれると思います。都大路がモリフを待っています！

11月28日(火)

全校生徒を対象に防災復興講話開催



東日本大震災津波から12年と8か月。「天災は忘れたころにやってくる」という寺田寅彦(明治・大正期の科学者・随筆家)の言葉を、私たちは常に心にとどめていなければなりませんね。

そこでこの日、岩手保健医療大学看護学部から齋藤史枝先生をお招きし、「災害時に何を？何が必要？」というテーマでご講演をいただきま

す。

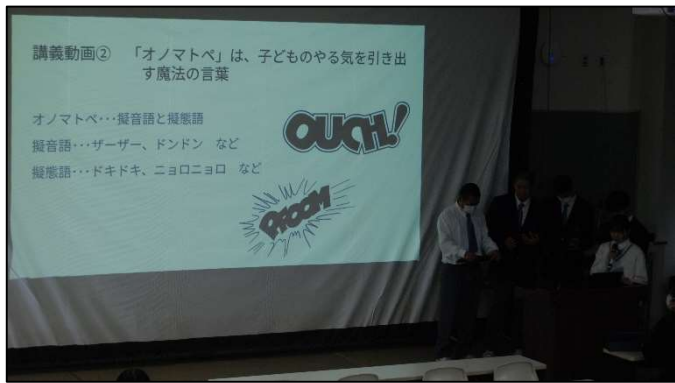
した。けがをした時の止血法など、災害時に限らず日頃の部活動などでも役立つお話をたくさん伺いました。



この日、齋藤先生から教えていただいたことが役に立つようなことが、将来あるかも知れません。いや、きっとあると考えて、防災意識を高めていきましょう。

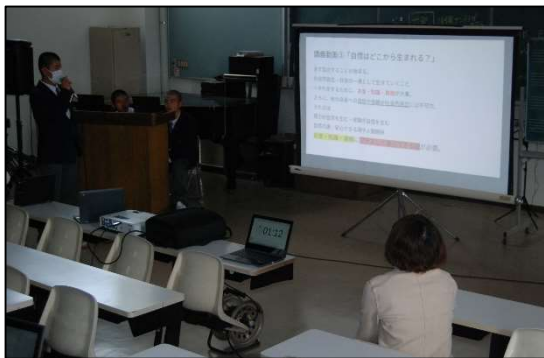
12月5日(火)

1年進学コース探究発表会



5・6校時、音楽室とアセンブリールームで、1年進学コースの皆さんが探究発表会に臨みま

した。皆さんは小・中学校でも「探究」を経験している



と思いますが、高校の「探究」は小・中までの「調べ学習」とは違う、いわゆる「深掘り」と「社会で通用するプレゼンテーション」が求められます。この「深掘り」と「プレゼン」が、進学や就職のときに皆さんの大切なアピール・ポイントになるのですね。

どうか進路意識をしっかり持って、これからも探究に取り組んで行って下さい！

12月12日(火)

盛岡大学附属幼稚園 クリスマス会

一足早いクリスマス会が、附属幼稚園で開催さ

れ、小さなお子さんたちは、突然やってきたサンタさんにびっくり！お目々をまん丸にして大はしゃぎ！サン



タさんからクリスマスプレゼントを受け取ると、



大喜びで「サンタさんありがとう！」とお礼を言っていました。

ちなみにこのクリスマス会の間、職員室からジョシュア先生の姿が見えなくなっていたのは、単なる偶然でしょう。

12月22日(金)

2023年度クリスマス礼拝

様々な出来事があった2023年も残りわずか。この日は終業式に先立って、クリスマス礼拝が



行われました。日本基督教団日詰教会より張仁恵(チャン・インヘ)牧師においでいただき、「悲しみや悔やみの先にも必ずクリスマスはやって来ます」というお話をいただきました。その後生徒の皆さんのろうそくに火がともり、敬虔な気持



ちになれました。張牧師のおっしゃるように、来年が愛に満ちた日々でありますように……。